



全労連青年部ニュース

# YOUTH TOPIC

つながる・たたかう・支えあう青年部を

ホームページ <http://www.zenroren.gr.jp/seinen/>

こんな取り組み  
しています！

## 広島県労連青年部

# ～平和への想いを馳せながら交流～

3月13日、広島県労連青年部は『折り鶴昇華&コロナ禍での仕事と生活』という交流企画を開催しました。「いつも鶴を折ったり集めたり捧げる側の私たちですが、同じ想いで寄せられた折り鶴を次の形へ昇華するお手伝いをしてみませんか」「集まって話すことが減ったいま、お互いの近況報告をしませんか」と呼びかけ、15名（うち、親子参加3組小学生4名）の参加で親睦を深めました。



### 📍 折り鶴昇華とは…

広島市や平和公園に寄せられた千羽鶴を再生紙にできるよう、糸やステーブルを外す作業の事です。以前までは古い千羽鶴は焼却されていたそうですが、近年は再生紙にして折り紙やノートなどをつくるようになりました。

### 📍 平和公園と折り鶴

広島市で2歳のときに被爆した佐々木禎子さんという少女がいました。しばらく元気に暮らしていましたが、10年後、突然白血病の診断を受けました。生きたいと願い、鶴を折り続けました。闘病の末亡くなりました。

禎子さんの死をきっかけに、原爆で亡くなった子どもたちのために慰霊の像をつくらうという運動が広がり「原爆の子の像」がつけられました。この話は世界に広がり、その後も像には日本国内をはじめ世界各国から折り鶴が捧げられています。

## 「みんなどうしてた？」同じ作業で親しみ自然と生まれる会話

広島県労連青年部事務局（広島合同労組：生協ひろしま労働組合）の徳田英明とくだひであきさんが、折り鶴が平和公園に寄せられるようになった理由、その後折り鶴がどうなっているのか参加



みんなで和気あいあいと作業する様子

者に説明をして作業がスタート。初体験の人も多いなか、みんな手際よく作業を進め、1時間で予定していた2袋半（25キロ）を解体することができました。作業をしながら、「コロナ禍でどうだった？」「子どもたちの生活はどんな感じ？」など様々な視点で、大声で話せないものの、お隣同士で会話が生まれました。



平和への祈りとともに折り鶴たちを次の姿へ！みんなで記念撮影

## 平和運動の色々な姿を知ってほしい

この企画は昨年12月に行う予定だったクリスマスパーティーが中止となり、代わりに何かできるものがないかと模索していたところ生まれた企画だそうです。徳田さんは、「この企画の



徳田英明さん

目的は、平和について別の角度で捉え体験すること、コロナ禍での働き方や生活をみんなで共有することだった。折り鶴昇華はすでに単組でもとりくまれているが、

まだ一部にすぎない。これを機に、広島から活動の輪が広がっていけばと期待しています」と話します。参加者には折り鶴再生紙でつくったノートがプレゼントされました！

### 参加者の声

📍 とても楽しい作業！折鶴に触れるのがよい 📍 新鮮だった！ 📍 いろいろ話しながらできた。子どもも一緒に楽しめた

📍 自分は初めての体験で、小学校高学年の子どもはリサイクルの勉強をしているので、子ども連れでも楽しめた

\*小学生のお子さんから → 📍 平和のこと、自分が折ったことを考えながらできてよかった 📍 楽しかった！

# 『折り鶴に込められた様々なメッセージ』



## 核兵器禁止条約に参加する 日本政府を実現させよう！

今年2021年1月22日、核兵器禁止条約が発効されました。核兵器の開発や実験、製造、保有、使用や、威嚇としての使用＝いわゆる核抑止などを禁ずる国際法です。

被爆者された方々の「二度と同じ惨禍を繰り返してはならない」「生きているうちに核兵器のない世界を実現したい」という切実な想い、そして平和を願う私たちと世界の人々の『ヒバクシャ国際署名』を軸とした運動の成果です。この署名は、2020年末までに **1370万2345人分**を集めました。



青年も条約発効日宣伝に参加！

しかし、唯一の戦争被爆国である日本政府は、この条約に参加する姿勢を見せません。今度は、核の傘に頼る日本ではなく、真の平和を願う私たちの「核兵器なくそう」

の声を聞く日本政府を実現させるときです。

いま、『唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名』が各地でとりまかれています。私たち青年が、戦争を知らない同じ世代に想いを伝え、署名をとおして「核兵器なくそう」の輪を広げましょう！

★全労連青年部が参加する Ring! Link! Zero 実行委員会では、青年が使いやすい宣伝グッズをつくらうと、リーフレットを作成予定です。詳細は追ってお知らせします。ぜひご活用ください！



2021.1.22 核兵器禁止条約発効日宣伝の様子（新宿西口）

唯一の戦争被爆国の政府として  
**核兵器禁止条約への参加を求めます**

核兵器は国際法で禁止されました。

『唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名』をぜひ協力ください



オンライン署名はこちら

『唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名』オモテ（上）ウラ（下）

内閣総理大臣 菅

### 唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすら、という声が出ています。多くの国で核兵器の廃絶に賛同し、核兵器による安全ではなく、核兵器のない世界による安全を達成し、核兵器禁止条約の署名・批准を求め、参加しようとしています。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立ちたいけれども、国内の賛成者も少なく、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声を聞き、これに応えることを求めます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名前	住所
	都道府県

※2021年1月22日現在、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすら、という声が出ています。多くの国で核兵器の廃絶に賛同し、核兵器による安全ではなく、核兵器のない世界による安全を達成し、核兵器禁止条約の署名・批准を求め、参加しようとしています。

【取組団体】